

ながい 市議会だより



県消防操法大会西置賜支部大会が7月14日、西置賜行政組合消防本部で開催され、各代表チームが技術を競い合い、ポンプ車の部では長井市消防団第2分団第2部第1班（成田）が、小型ポンプの部では第3分団第5部第1班（草岡）が、それぞれ最優秀と素晴らしい成績をおさめました。

もくじ

新体制でスタート	2
6月定例会の焦点	3
一般質問	5
予算特別委員会総括質疑	11
政務活動費	12
人事・請願・9月定例会日程	13
わだい、編集後記	14



新体制でスタート

新正副議長あいさつ

議長 平 進介

副議長 内谷 邦彦

令和元年。明日への希望の幕開けとともに、市議会も統一地方選挙により新人5名を迎え新体制となりました。

選挙後の臨時議会において、指名推選により議長・副議長に選任され就任いたしました。

新たな体制、新たな気持ちで市民福祉の向上に向け、議会一丸となって取り組みます。特に、公共施設整備事業は待ったなしの状況です。また、子育て・教育支援として公共複合施設整備も必要です。

いかに市民の皆様の負担を軽減し施設整備を進めるか。行政と議会が建設的な議論を大いに交わし「長井市」として一体で国・県に対し支援要望を行う姿勢が大切です。

今後とも皆様のご指導とご支援のほどお願いいたします。



去る4月21日執行の市議会議員選挙において16名の議員が決まりました。その後、5月臨時会及び6月定例会で以下の通り議会の体制が決定されました。

【常任委員会】	【総務】	◎赤間 泰広 浅野 敏明	○鈴木 一則 小関 秀一	渡部 正之 蒲生 光男	鈴木 裕 平 進介
	【文教】	◎金子 豊美 渡部 秀樹	○勝見英一朗 鈴木富美子	竹田 陽一 梅津 善之	内谷 邦彦 今泉 春江
	【厚生】	◎小関 秀一 金子 豊美	○鈴木 裕 赤間 泰広	勝見英一朗 今泉 春江	渡部 正之 平 進介
	【産業・建設】	◎鈴木富美子 浅野 敏明	○渡部 秀樹 内谷 邦彦	鈴木 一則 梅津 善之	竹田 陽一 蒲生 光男

【議会運営委員会】
◎蒲生 光男 ○浅野 敏明 金子 豊美 内谷 邦彦 鈴木富美子 小関 秀一

【ながい市議会だより編集特別委員会】
◎渡部 秀樹 ○鈴木富美子 鈴木 一則 渡部 正之 鈴木 裕 金子 豊美

【公共施設整備調査特別委員会】
◎内谷 邦彦 ○金子 豊美 ほか議長を除く全員

【議会選出監査委員】
蒲生 光男

【一部事務組合議会議員】

【置賜広域行政事務組合】	渡部 正之 赤間 泰広 平 進介	【西置賜行政組合】	竹田 陽一 浅野 敏明 鈴木富美子 梅津 善之	【置賜広域病院企業団】	勝見英一朗 小関 秀一 平 進介
--------------	---------------------	-----------	----------------------------	-------------	---------------------

【山形県後期高齢者医療広域連合議会議員】
内谷 邦彦

(敬称略) ◎委員長 ○副委員長

※指名推選：地方議会の選挙において、投票によらず、指名者を定めてその者の指名する者を当選者とする方法のこと。

令和元年 6月定例会

6月定例会を6月10日から27日までの18日間の日程で開催し、追加議案を含め、報告3件、一般議案30件、補正予算6件、請願1件、人事案件3件、議案2件について、審議を行いました。その結果、請願1件は不採択となりましたが、その他の議案はすべて原案どおり可決しました。

なお、一般質問では13名の議員、予算総括質疑では1名の委員が当局の考えをたどりました。

一般議案

消費税率の改定に伴う 条例改正

10月1日から実施予定の消費税率及び地方消費税率の改定に伴い、市内各施設の使用料等を税率10パーセントに対応させるため、各条例の一部を改正する議案が多く提案されました。

一般議案

新庁舎建築工事請負契約、 市民文化会館耐震等改修工事 請負契約の締結

長井市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、工事の請負契約を締結するため提案されました。新庁舎については、工期を令和元年7月1日から令和3年3月19日までとし、契約金額39億7650万円です。戸田・那須・大泉建設特定建設工事共同企業体と締結することになりました。市民文化会館については、工期を令和元年6月27日から令和2年7月17日までとし、契約金額14億7400万円です。那須・梅津・小笠原特定建設工事共同企業体と締結することになりました。

補正予算

保育所等整備事業675万円

白山保育園、おひさま保育園、星の子保育園の整備について、国交付金基準額の増額改訂に伴い増額補正されました。3施設とも令和2年4月1日の開所予定です。

補正予算

ふるさと融資制度2650万円

中心市街地活性化事業として、まちなかの賑わい創出に寄与する事業者に対し、地域振興に資する投資への支援として、ふるさと融資制度を活用した「本町タウン商業施設整備資金貸付金」が増額補正されました。

この貸付金は、旧ヨークベニマル跡地に予定されているテナント建設の一部資金として活用されます。

議案

公共施設整備調査特別委員会の設置

本市における公共施設については、老朽化が著しく、今後、平成28年に策定された公共施設等整備計画などに基づき、老朽化対策や子育て支援施設等の整備を行うこととされています。こうした中、議会として財政面及びまちづくりの視点から公共施設の整備について調査・研究を行うことを目的に設置されました。

令和元年6月定例会 議案等に対する賛否一覧表

(下記以外については全会一致で可決されています)

議案等名	議席番号 議員氏名	議決結果	賛否																	
			賛成	反対	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
議案第53号、第56号、第57号、第58号、第59号、第60号、第61号、第63号、第64号、第65号、第66号、第67号、第68号、第69号、第70号、第71号、第72号、第73号、第74号、第75号、第76号、第77号、第78号、第79号、第82号、第83号、第84号、第85号、第90号		原案可決	14	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
請願第1号 消費税10%中止を国に求める意見書提出の請願		不採択	3	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○

※賛否が分かれたものについて掲載しています。議長（平進介）は採決に加わらない。

※議案第53号、議案第56号から議案第61号、議案第63号から議案第79号及び議案第82号から議案第85号については、消費税率及び地方消費税率の改定に伴う条例の一部改正議案及び関連予算議案、議案第90号については人事案件です。議案名については、市議会のホームページでご確認ください。

★令和元年6月定例会に提出されたすべての議案等の議決結果は市議会のホームページに掲載しています。

討 論

採決の前に、議題となっている案件について賛成か反対かを表明することです。

賛成

今泉 春江 議員

消費税増税が10月から予定されているが、実質家計消費は年25万円落ち込み、実質賃金は10万円も低下し、政府が発表した景気動向指数は2ヶ月連続悪化している。各種の世論調査では増税に反対は約6割、賛成は4割弱となっている。

この度の増税の財源は5兆円とされているが、大企業の優遇税制是正や富裕層優遇税制是正、米軍の思いやり予算の廃止などで、合計7.5兆円の財源が、消費税に頼らなくても捻出できる。市民は消費税が増税されては暮らしも商売も成り立たないと悲鳴を上げており、市民と長井市、日本全体のために増税中止の請願を採択すべき。

◆消費税10%中止を国に求める
意見書提出の請願

浅野 敏明 議員

本法案は、消費税10%引き上げについて国会で可決、成立されたものである。高齢者の増加は、現役世代の減少と相まって、医療費等の社会保障費増大の要因になっている。この増え続ける社会保障費の財源を確保するための消費税引き上げであり、止むを得ないものであると考える。増税分は将来世代の負担軽減策、少子化対策とする幼児・保育・高等教育の無償化や社会保障の充実、国土強靱化対策等の財源とするものである。

本来消費税のあり方については国会で審議されるべき事項であり、本請願に対して反対する。

反対

賛成

鈴木富美子 議員

消費税率及び地方消費税率の改定に伴い改正するものであり、全て国の専権事項であるため、令和元年10月の改正のための準備期間が必要であると考えられる。消費税率引き上げの影響は、決して少なくはないものの、「少子高齢化という国難に正面から取り組み、お年寄りも、若者も安心できる全世代型の社会保障制度へ転換し、同時に財政健全化も確実にすすめ、実施にあたっては、前回の消費税率の引き上げの経験を生かし、あらゆる施策を総動員し、経済に影響を及ぼさないよう全力で対応する」と平成30年10月臨時閣議において発言している。

◆長井市教育施設使用条例の一部を改正する条例の制定について

今泉 春江 議員

消費税は低所得者ほど負担が重くなる税制である。増税は消費を冷え込ませ、景気を悪化させるだけでなく、格差と貧困の拡大に追い討ちをかけ、市民の暮らしや経済に大きな影響がでることは避けられない。どの世論調査を見ても、引き上げに反対の意見が賛成を大きく上回っている。

市は業者のように消費税を納める必要がないにも関わらず増税を理由に使用料を引き上げ、市民に負担を強いるこの条例改正には反対する。

また、消費税は国の専権事項であり、議会で討論すべきではないとの意見は、地方自治の意見表明の権利を否定するものであり、間違っている。

反対

賛成

金子 豊美 議員

地方自治体としては、10月1日から実施予定の消費税増税に向け、国のあらゆる施策を活用しながら、市民への周知等も含め、各事業主はじめ市民の不安を取り除き、安心して対応できるよう準備を進めることが大切であり、求められていると考える。また、予算編成、事務処理の能率性、効率性の面からも準備期間が必要である。

よって、本議案に計上されている補正予算、収入増額分の水道事業収益387万円は妥当であり、当局においては、市民が安心してスムーズに対応できるよう万全の準備を願いたい。

◆令和元年度 長井市水道事業会計補正予算第1号

今泉 春江 議員

水道給水事業は市民の命、暮らしを支える何よりも重要なものである。消費税増税での水道料金の値上げは、暮らし、商売に大きな打撃を与える。

消費税は社会保障のためと言って引き上げられてきているが、消費税額78%が企業減税の穴埋めに使われ、社会保障にはわずかしが使われていない。年金や生活保護の削減、社会保険料増額などの社会保障は連続改悪され、物価高による実質賃金の減少や食料品の相次ぐ値上げなどで、個人消費は低迷している。消費税増税を中止し、水道料金の値上げをやめ、市民の暮らし、長井市の経済を守るべきであり反対する。

反対

一般質問

市政全般について、13名の議員が質問しました



浅野 敏明

廃プラスチック類削減の課題は

弁 答 環境に配慮した容器への転換を検討

Q: 空き家473戸のうち、管理不全空き家が287戸で大きな課題です。増加をくい止めるよう、管理や解体後の利用を促すための補助制度を設けてはどうですか。また空家バンク登録が1件だけですが、優良空家Aランク指定44戸に登録を促すため、申し込み窓口を市が担い、子育て世代や移住希望者等に注目されるようなホームページにリニューアルすべきではないですか。

A: 所有者等の自助努力による管理をご理解いただくことも、利活用については、関係各課等と連携し効果的な対応を検討します。また、優良空家所有者に積極的に働きかけ、より登録件数を増やすとともに、ホームページで「充実した長井の暮らしや子育て環境」等の情報を発信していきます。Q: 海洋汚染が世界的に問題になっていきます。廃プラの削減に向けて、3Rのうちリデュースの徹底が求められており、消費者への啓発と声かけが最も大切ですので、「長井市消費生活者の会」の協力と連携が必要不可欠ではないですか。また、長井の水「卯の花姫の涙」の容器を、バイオマスプラスチック等に転換するように検討すべきではないですか。



地域づくり計画により6地区コミセン スタート



空家バンク登録の一戸建て住宅例

Q: 公民館やコミュニティセンターの職員が退職し、後任者の採用に応募者がなく、各運営協議会では大変苦労されたとお聞きしています。職員の待遇改善について、コミセン運営協議会会長、館長との懇談会を開催し、現在の状況と課題を整理して、職員が安心して職務に集中できるように、また、人材の確保や地域づくり計画を推進するために、早急に身分保障と待遇改善に取り組みむべきだと思いますがどうですか。

A: コミセン職員は、地域主体の地域づくりを支える重要な役割を担っており、職員のモチベーションアップや人材確保の面からも身分保障と待遇改善が必要と考えています。7月中に各コミセン運営協議会会長等との懇談会を設定しており、意見交換しながら待遇改善等を検討します。Q: 長井市教育振興計画（後期計画）では、文化財保護団体をはじめ、高齢化が進み保護活動に支障を及ぼすことが懸念されています。社会教育関係団体や各種文化、スポーツ団体等も含めて、育成、支援に努めることが今必要で、文化財保護活用と地域活性化につながると思えますがどうですか。

弁 答 運動協会長との懇談会を開催し待遇改善を検討

コミュニティセンター職員の待遇改善を早急に



金子 豊美

※3R: Reduce (リデュース)、Reuse (リユース)、Recycle (リサイクル) の環境配慮に関する3つのRの総称。 ※リデュース: 製品をつくる際に使う資源の量を減らし、ごみの発生を少なくすること。



鈴木富美子

旧長井小学校第一校舎の
今後の課題は

弁
利用しやすい施設を
答
目指して整備を実施

Q: 「まなび」と「交流」の拠点施設、旧長井小学校第一校舎は、4月27日にリニューアルオープンし、5月末現在で1万2985人の来館者がありました。玄関入口等の段差は、高齢者や車椅子の方への配慮が足りないと感じます。今後の対応を伺います。

A: この建物は、免震工事という特別な工事を行う必要があったため、入り口に大きな段差が生じました。早急に、踏み台や手すり、スロープなどの設置を行います。

Q: 今現在、駐車場の案内はあるのですか。今後専用の駐車場を確保するのであれば、どのようなになるのですか。できれば、高齢者や車椅子の方へは、道路を横断しない駐車場があればいいと思います。可能ですか。

A: 前庭の慈愛の森と一体となった建物のため、敷地内に駐車場を確保することが難しいことから、足腰の不自由な方などが利用しやすい進入路などの整備を検討しています。

Q: 「くつろぎ・交流スペース」で軽食の提供はできませんか。お喋りや休憩ができる場所があれば、各年代層の方が利用できると思います。有効活用していただき、みんなに愛される施設にしていくべきだと思いますがどうですか。

A: このスペースは、市民の皆様や市外の観光の方など、誰でもくつろぎ、世代を超えて交流できる場所として整備したもので、まずはドリンク類やお菓子、パン類を提供、来春を目途に食事もできるような整備を進めてまいります。



地域の産業を学ぶ職場訪問



有効活用を期待する「くつろぎ・交流スペース」



勝見英一郎

市内小中学校における
キャリア教育は

弁
地域の産業や伝統など
答
のよさを体験的に学ぶ

Q: 全国学力・学習状況調査及び山形県学力等調査の結果、特に質問紙の回答の分析結果を授業改善にどう生かされましたか。また、保護者・市民への公表はどうされましたか。

A: 結果は文書で保護者に公表しています。子どもたちは読書や家庭学習にしっかり取り組み組んでいる一方、メディアに接する時間が長く、PTAと共に改善を進めています。

Q: 市内小中学校におけるキャリア教育はどのように行われてきましたか。本市における

るキャリア教育は、小学生の段階から、「働くことを通して地域に貢献する」という本来の意義を大切に行われるべきと考えますがいかがですか。

A: 地域の産業を学ぶ、職場訪問・体験活動を小学校段階から進め、地域に貢献できる人材の育成に取り組んでいます。

Q: 工業高校において育成すべき技能・専門性を本市の企業実態を踏まえて明らかにし、それに対応した学科・系へ改編するよう設置者に要請してはいかがですか。また、市内の職業訓練施設において、土木系普通職業訓練短期課程を開設するよう後押ししてはいかがですか。

A: 地域産業に対する県立高校のあり方を関係機関で協議し、県に提案してまいります。地域の職業訓練において、土木科を開設できないか訓練法人と検討し、県への要望も行ってまいります。



Q: 緊急時のAED使用の際、見守る人材の確保に努めます。

A: 学校区単位で実施している地域学校協働本部事業と連携し、学校支援ボランティアとして、子どもたちの安全を守り人材の確保に努めます。

Q: 多発している事件・事故を受けて、本市においても早急に子どもたちを守る安全対策の再確認が必要と考えます。現状、地域ボランティアの方や協力者のおかげで安心安全に登下校していますが、今後、人材の確保をどのように進めるのですか。

弁 答
安全・安心な生活づくりを進める

児童・生徒の交通安全対策の再確認を



渡部 正之

A: 特に案内板は設けていませんが、各施設の入り口及び設置場所に表示シールを貼付しています。消防本部が実施する講習日時等を周知し、受講を促すなど、より多くの人が対応できるように努めます。

Q: やまがたアルカディア観光局設立により、四季を通じた多様な観光事業の展開が期待されます。長井を広くPRしていくうえでボランティアガイドの存在はとても大きく、長井の魅力発信につながる活動であると思っています。今後の観光事業の展開や、ボランティアガイドの育成をどのように進めるのですか。

A: 今後は、アルカディア観光局を中心にさらなる誘客を実践します。ボランティアガイドの役割は重要であり、テキストの充実を図り、ガイドの底辺拡大につなげます。



子育て世帯の負担軽減には様々な支援が必要



関係者による通学路合同安全点検

Q: 少子化が進む中で核家族化や共働き家庭の増加、就労形態の多様化などに伴い、経済的・精神的負担が大きくなっている子育て世帯の負担を軽減するため、粉ミルクや紙オムツなどを、使用頻度の高い月齢を越えて安定期に入るとまで支援できないか伺います。

A: 子育て世代への支援は、市ではオムツ等の消耗品としてはなく、病児保育や医療費の無償化、ギフト贈呈などを実施しています。本来は、経済的な支援は国がしっかり実

Q: 少子化が進む中で核家族化や共働き家庭の増加、就労形態の多様化などに伴い、経済的・精神的負担が大きくなっている子育て世帯の負担を軽減するため、粉ミルクや紙オムツなどを、使用頻度の高い月齢を越えて安定期に入るとまで支援できないか伺います。

A: 子育て世代への支援は、市ではオムツ等の消耗品としてはなく、病児保育や医療費の無償化、ギフト贈呈などを実施しています。本来は、経済的な支援は国がしっかり実

弁 答
経済的支援策は国策としての実施を要望

少子化対策のため子育て世帯の負担軽減を



渡部 秀樹

Q: 置賜広域行政事務組合で実施している「指定ごみ袋子育て支援事業」は、乳幼児の紙オムツを処理するための指定ごみ袋を無償配布する直接的な支援事業として非常に喜ばれている事業だと認識していますが、紙オムツの使用頻度を考えると少ないと感じています。本市として上乘せ支援ができないかお聞きします。

A: 平成24年から、0〜2歳児のいる世帯に指定ごみ袋を年間30枚配布しています。子育て世帯の負担軽減を進めるため、市単独事業ではなく、置賜広域行政事務組合でのサービスの拡大を要望してまいります。

Q: 観光客が多く訪れる「道の駅」や「クロスバ」などに、美しい市内の観光スポットを背景にしたご当地ブリクラの設置を提案いたします。

A: 外国人旅行者にも大変人気があり、観光局や地場産、まちづくり会社などが主体となり、設置できるか検討します。



鈴木 裕

急速に進む人口減少に
どのようにして歯止め
をかけるか

弁 長井の魅力を高める
施策を展開

Q: ここ数年、市民に人口推計を用いて、「長井市の人口は急激に減少していく」という説明をしています。市長は、推計人口に基づいて市政運営を行うのか、人口をできるだけ減少させないための市政運営を担っていくのか伺います。

A: 人口減少は行政運営の核心部分で、課題に対応するため総合計画や総合戦略を策定し、行政運営を行っています。

Q: 人口を維持するためには、合計特殊出生率が2.07といわれており、本市は平成25年

が1.69と全国より高いですが、今後、本市の合計特殊出生率の目標をいくつに置くつもりですか。

A: 地方創生・総合戦略の大きな柱が、人口減少をくい止める最大のポイントの合計特殊出生率を上げること、2.07人を目標に、魅力ある施策を展開していきます。

Q: 人口が減少すれば、消防団の団員確保が困難になると思われますが、防災活動に支障が出ないような対策はできていますか。

A: 団員の確保については、公務員や女性消防団員のさらなる入団と消防団OBの機能的な消防団への加入を図り、地域防災力の維持向上に努めます。

Q: 良質で安価な住宅地「みずはの郷」へ、市外から移住された方は何世帯ありますか。

A: 「みずはの郷」には30世帯のうち9世帯、「みずはの郷WEST」には、8世帯のうち1世帯となっています。



深刻化するイノシシ被害



団員確保が心配される消防団



竹田 陽一

早急な鳥獣被害対策を

弁 地域と行政が一体となつて被害防止を

Q: イノシシ被害が数年前から発生・拡大しています。イノシシは繁殖力が強いことから、対策が遅れば遅れるほど被害が深刻化すると思われるのですが、被害対策の普及啓発や捕獲者の確保、また、捕獲数増を図る早急な取り組みが必要と思えますが、今後どのような被害対策を講じますか。

A: エサとなる農作物の残渣や放任果樹、家畜用飼料の厳重管理や、伐採、刈払いなどの啓発に取り組みほか、侵入防止に効果がある電気柵の設置

費用や、有害鳥獣駆除実施隊員となるための狩猟免許の新規取得に対する補助金交付等を実施します。また、捕獲方法の調査や研修にも努めます。

Q: コミュニティセンター運営協議会は、これまでの生涯学習事業に加えて、新たに防災や福祉、地域課題解決等広範な事業に取り組みすることになることから、事業執行にあたっては、多大の負担増が想定されます。については、持続的な地域づくりには、その基盤となる事務局がしっかり機能していることが重要であり、事務局の強化が必要と思えます。今後、コミュニティセンター運営協議会に対し、どのように支援を行っていきますか。

A: 各コミセンに地域の職員3名を担当職員として配置し、諸課題解決の調整役として事務局をサポートするほか、地域づくりを担う人材育成の研修会を実施し、事務局の強化を図ります。また、「地域づくり交付金」により、各コミセンの自主的な地域づくり活動を支援していきます。

※残渣：残りかすのこと。

Q. 国民の生活を支えるはずの社会保障が、高い保険料や給付・サービスの低下で暮らしを押しつぶすようになっていきます。国保は勤労者の医療保険にはない均等割、平等割があり、高い保険料の大きな要因になっています。岩手県宮古市では18歳までのすべての子どもの均等割の「完全免除」をふるさと納税で実施しました。長井市でもこうした先進事例に学び、子どもの均等割の「完全免除」に踏み込むべきではないですか。無理

弁 答
一般会計の財源が楽ではない



今泉 春江

子どもの均等割免除で高すぎる国保税の引き下げを

な提案ではないと思います。また、県内の18歳までの医療費無料化実施自治体が51・4%となりました。市長は、3月議会で32年に検討したいと言いましたがいかがですか。

A. 子どもの均等割の「完全免除」には国保加入世帯は3200世帯、5200人で、18歳未満の子どもがいる世帯は200世帯、そのうち18歳未満の加入者は400人です。実施には1000万円を超える額が必要で、本来、国の制度の中でやるべきと思いますが、一般会計の財源が楽ではないと考えます。18歳までの医療費無料化は1600万円ほど必要で、今後必要な公共施設などをいくつか計画しており、できるだけ必要不可欠なものの子算を確保して財源を見極めなければなりません。

Q. 10月からの消費税増税に対し、市長は市民の暮らしを守るために増税に反対をすべきと思いますがいかがですか。
A. 消費税増税はしないにこしたことはないですが、受け入れざるを得ないと考えます。



大規模改修が待たれる生涯学習プラザ



国民健康保険被保険者証

Q. 先送りとなった市体育施設の指定管理制度導入の実施はいっ行いますか。また、実施に向けてのスケジュールはどう考えていますか。
A. 令和2年4月導入に向け諸準備を進めており、制度導入に係る条例の改正や債務負担行為設定を9月議会に、指定管理者選任については12月議会に上程する予定です。

弁 答
指定管理者による施設運営と計画的な施設改修



鈴木 一則

市体育施設の管理運営と既存施設の整備はどう進めるのか

何ですか。また、効果を上げるには施設改修や機器の充実も必要と思いますがいかがですか。

A. 効果的で、利用者の立場に立った管理運営と、市民ニーズに合わせた事業の展開を期待しています。施設改修、機器の充実については、指定管理者と協議しながら検討していきます。

Q. 庁舎をはじめ、積み残してきた公共施設の新築や改築、大規模改修が待ったなしです。これらの施設は公共施設等整備計画の整備スケジュールに盛り込まれて進められますが、すでに30年以上経過している市体育施設は入っていません。「公共施設適正管理推進事業」の長寿命化計画を早急に策定し、整備計画に盛り込むべきと考えますがどうですか。

A. 「公共施設適正管理推進事業」の長寿命化やユニバーサル事業の活用を前提に、本市のスポーツ・レクリエーション施設の個別施設計画を来年度までに策定し、修繕や大規模改修を順次行います。

※**債務負担行為**：あらかじめ次年度以降の債務を約束するもの。実際に支出する年度に改めて予算に計上しなければならない。



赤間 泰広

コミセン職員の待遇改善を

弁 運協会長との懇談会を開催し待遇改善を検討

ン職員の賃金水準や福利厚生面がかなり低いのではないですか。今後の対応について伺います。

A. コミセン職員の待遇改善が必要と考えていますので、各コミセン運営協議会会長等との懇談会で意見交換しながら対応を検討します。

Q. 学校体育館は、災害が発生した際には避難所として使われ、地域の行事や活動にも頻繁に使用されています。子どもたちの命と地域の人たちの命を守るためにも、体育館にエアコンを設置することを提言します。

A. 令和2年度の長井市重要事業要望において、市内小学校体育館における空調整備事業に係る補助の採択を県に要望しています。

Q. 昨今の交通事故、犯罪を未然に防ぐため、防犯カメラを計画的に設置すべきです。

A. 警察、防犯協会、交通安全協会と協議し、必要な場所に設置を検討し、防犯に対する意識づくりを含め、安心安全のまちづくりに努めます。

Q. 働き方改革法案が4月1日から適用開始されました。その中ではさまざまなことが法整備されています。コミセ

Q. 市中央コミセンの視聴覚室の備品は、旧体前の設備です。パソコンとの接続やデジタル化したデータが使えないなど不備が感じられ、ぜひとも一新すべきと考えます。

A. コミセンの地域づくり事業で必要な備品等は、地域づくり事業推進交付金等を活用し整備が可能ですので、コミセンと協議し検討します。

Q. 働き方改革法案が4月1日から適用開始されました。その中ではさまざまなことが法整備されています。コミセ



新しい学校教育の創造



備品の更新が望まれる中央コミュニティセンター



梅津 善之

教育環境を変えていくべきではないか

弁 新学習指導要領の実施を見据えて

向けて、自ら考えお互いに学び合える授業や学習形態への工夫を進めていきます。

Q. 児童、生徒の不登校の理由を把握していますか。子どもたちが抱える事情に寄り添い導くことが重要だと考えますが、そのさまざまな事情に対して適切に対応していますか。

A. 不登校の理由はさまざまですが、本市では、教育相談員・スクールカウンセラー等の配置により、学校・家庭等の悩みや問題に、きめ細やかに対応できるよう体制整備を進めています。

Q. 現在までの地域おこし協力隊の活動状況について、お互いの目的を明確にし、積極的に進めていくべきだと思いますが、今後の課題や考え方を伺います。

A. これまでは、百秋湖ポーターリングなど、具体的なテーマで募集し活動していたですが、今後は、まずは長井市に住んで自由な視野に入れ、積極的に取り組みます。

Q. 居心地のよい教室、学校づくりのために、子どもたちが自ら学びたいと思え、答えを出せる環境が必要だと思えます。そのために、従来のように座って話を聞いて黙々と勉強をする受け身の環境ではなく、「イエナプラン教育」とまではいかなくとも、一人一人がお互いの力を出し教え合え、学び合える環境をつくらないでしょうか。

A. 来年度から本実施の新学習指導要領に則り「主体的・対話的で深い学び」の実現に

※イエナプラン教育：ドイツのイエナ大学教授が創始した学校教育。異なる年齢の子どもたちをグループにしてクラス編成する等の特徴がある。



内谷 邦彦

令和元年の企業誘致 についての方向性は

弁 答 企業調査専門員を配置し
意向調査などを進める

Q: 企業誘致を進めるために、有効求人倍率が高く厳しい状況ですが、働きたくとも働けない方の理由、介護や子育て等が解決できれば、潜在的な労働力を発掘できると思えます。ハローワーク等と連携しアンケート調査などできないのですか。

A: ハローワークは就職希望者が対象で、掘り起しまでは予定していません。また、保育や介護の待機は恒常的でなく、潜在的な求職者は確認できません。一方、各業種に内在する

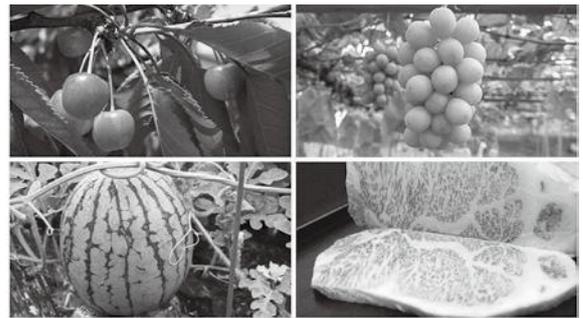
企画や開発、製造や営業等の多様な職を、大卒者やUIJTターン希望者の選択肢としてお伝えし人材確保に努めます。

Q: ふるさと納税におけるインターネットサイト利用料が、納税総額の約10%支払われており、寄附額を増やすために掲載サイトをさらに増やしていますが、その結果はどの程度あるのですか。

また、地域資源を活用し、地域の活性化を図ることがふるさと納税の重要な役割と思えますが、生産者や製品納入者からの声が聞こえないように思います。どのように聞き取りし、いただいた意見はどう反映されているのか伺います。

A: 現在は5つのサイトで広報し、寄附者増に取り組んでおり、長井を周知することが寄附の増にも結び付くことから、現状を継続します。

また、お礼品として選ばれることが多い地場産商品の牛肉や果物等の生産者など意見交換を行い、地域活性化に結びつくような商品の掘り起しを行っております。



ふるさと納税お礼品の一例

予算

特別委員会

総括質疑

旧ヨーク跡地への菜なポート移転の経緯と「愛される直売所」への展望は

小関秀一委員 今般、旧ヨーク跡地への「菜なポート」移転に伴う建物建設に、市から

地域総合整備資金貸付（2650万円）が計上されていますが、その制度の概要と返済方法等を説明ください。

産業参事 市が地域振興に資する民間の事業に、国の制度により、地方債で無利子の融資をします。尚、この75%は地方交付税措置されますので市の利子負担は25%になります。

委員 直売所移転の経緯と、出品者の合意を伺います。

市長 昨年12月、地場産の理事会にて了承を得、ドラッグストアと競合しない商品を扱うことで、農家の代表者と打ち合わせをしています。

委員 移転のメリット、賃借条件を確認します。

商工観光課長 今年12月店舗オープンを目指しております。契約期間は10年で、その後2年毎更新です。

産業参事 市への償還は、1年据え置き14年、店舗は90坪、駐車場は共用での利用可能で、月36万円の賃料です。



移転が待たれる菜なポート南店



移転予定地

※UIJTターン：大都市圏の居住者が地方に移住する3つの動きの総称。Uターン（出身地へ戻る）、Iターン（出身地以外の地方へ移住）、Jターン（出身地近くの地方都市へ移住）のこと。

政務活動費

議員の調査研究活動に必要な経費の一部として、地方自治法及び市条例に基づき、政務活動費を交付しています。議員は、収支報告書に収支内訳書や視察報告書、領収書を添付して議長に報告しています。

平成30年4月～平成31年3月（12か月分）収支報告総括表

交付金額：議員1人当たり月額10,000円

(単位：円)

項目 氏名	調査 研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳 情活動費	会議費	資 料 作成費	資 料 購入費	人件費	合計額	返還額
宇津木正紀			143,640							143,640	0
浅野 敏明			35,100				14,580	78,765		128,445	0
金子 豊美	20,200						15,072	78,765		114,037	5,963
内谷 邦彦	22,620		134,071							156,691	0
平 進介			97,200					29,484		126,684	0
鈴木富美子	20,200					15,420	47,012	42,231		124,863	0
渡部 秀樹			246,132							246,132	0
今泉 春江			43,200				78,540			121,740	0
梅津 善之							30,000	95,673		125,673	0
赤間 泰広		105,316					29,541	40,728		175,585	0
小関 秀一			80,000					77,844		157,844	0
五十嵐智洋			12,690					76,966		89,656	20,344
蒲生 光男			88,884				50,000			138,884	0
安部 隆	※政務活動費の交付申請をしていません。									0	0
町田 義昭							47,384	8,623		56,007	63,993
渋谷 佐輔	83,100							40,728		123,828	0
合計額	146,120	105,316	880,917	0	0	15,420	312,129	569,807	0	2,029,709	90,300

※五十嵐智洋議員は平成31年2月辞職のため、交付金額は11万円となっています。

平成31年4月（1か月分）収支報告総括表

交付金額：議員1人当たり10,000円

※改選前のため1か月のみ交付/申請者のみ表記

(単位：円)

項目 氏名	調査 研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳 情活動費	会議費	資 料 作成費	資 料 購入費	人件費	合計額	返還額
宇津木正紀			410				6,275	3,394		10,079	0
浅野 敏明							10,044			10,044	0
金子 豊美							7,536	6,794		14,330	0
平 進介			56,160							56,160	0
鈴木富美子							14,304			14,304	0
渡部 秀樹			28,836							28,836	0
今泉 春江							20,019			20,019	0
梅津 善之							18,900			18,900	0
赤間 泰広								10,418		10,418	0
蒲生 光男			15,000							15,000	0
合計額	0	0	100,406	0	0	0	77,078	20,606	0	198,090	0

★個人ごとの収支報告書、領収書等は市議会ホームページにて公開しております。

おめでとうございます
じびびびます

【全国市議会議長会表彰】

第95回全国市議会議長会定期総会において、表彰状及び感謝状の贈呈が行われ、6月定例会最終日に本会議場において議長から伝達されました。

★議長4年表彰

★評議員感謝状

渋谷 佐輔様

【市長感謝状】

5月4日付で長井市議会議員を退任されました4人の方々に対し、市長から感謝状が贈られました。

渋谷 佐輔様
安部 隆様
五十嵐智洋様
宇津木正紀様

※町田義昭様は感謝状を辞退されました。

人事

教育委員会教育長の
任命に同意

土屋 正人 さん
(中道)

教育委員会委員の
任命に同意

遠藤 倫夫 さん
(台町)

監査委員の選任に同意

飯澤 常雄 さん
(館町南)



次回 9月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
8月18	19	20	21	22	23	24
	総務	文教		厚生	産業・建設	
	常任委員会協議会			常任委員会協議会		
25	26	27	28	29	30	31
	招集告示 常任委員長会		議会運営 委員会			
9月1	2	3	4	5	6	7
	本会議(開会) 決算特別委員会			本会議 (一般質問)	本会議 (一般質問)	
8	9	10	11	12	13	14
	本会議 (一般質問)		総務	文教	厚生	
		常任委員会				
15	16	17	18	19	20	21
		産業・建設	決算	決算	決算	
		常任委員会	特別委員会			
22	23	24	25	26	27	28
		予算	予算		本会議 (表決・閉会)	
		特別委員会				

◎請願の提出期限は、8月19日(月)の予定です。

◎すべての会議を傍聴できます。正式な日程は、市議会のホームページなどでご確認ください。

お詫びと訂正

ながい市議会だより第125号(令和元年5月)において、今泉春江議員の一般質問の記事に誤りがございましたので、お詫びして訂正いたします。

◆訂正箇所

7ページ2段目12行目
誤「平等割」↓正「均等割」

請願

不採択

◆消費税10%中止を国に求める
意見書提出の請願

2019年10月からの消費税10%への引き上げ中止を国に求める意見書を提出するよう求めます。

(請願者 長井市四ツ谷
西置賜革新懇話会
代表世話人 今泉義憲)

わ だ い

「第35回 長井トライアスロン大会」開催

7月14日に第35回を数える長井トライアスロン大会が、長井北中を発着として開催されました。県内外から集まった13歳から84歳までの鉄人たち173名が熱いレースを繰り広げました。主催者並びにご参加された皆さま大変お疲れ様でした。



復活 五十川獅子踊り!!

伝統と文化を途切れさせまいと、地元若い衆が「五十川獅子踊りの復活を目指す会」を立ち上げ、お師匠様方から獅子踊りの指導を受けて6月23日、10年ぶりに五十川^{なご}蘆安神社境内にて五十川獅子踊りの奉納・公演が行われました。

長井おどり大パレードに参加しました

7月6日の夕暮れ時から市役所前市民広場を基点に約1,500人の踊り手が浴衣や法被姿で練り歩き、参加する子どもたちの笑顔や踊り手の熱気に包まれました。長井市議会議員も13名が参加し花を添えさせていただきました。



渡部正之 鈴木 裕 金子豊美 鈴木一則
○鈴木富美子 ◎渡部秀樹

(◎委員長 ○副委員長)

ながい市議会だより
編集特別委員会

夏本番を目前に天候不安定な日々が続いております。新元号の「令和」になって、改選後初めての6月定例会では、一般質問に13人の議員が質問に立ち、文字通り「熱く」活発な議論が交わされました。今号から編集委員会も新体制となりました。新たな6名の編集委員で、市議会の動向や活動をより分かりやすく、より身近に、そして、多くの方々に興味をもっていただけるような紙面づくりに努めて参ります。(H・W)
議会事務局 TEL(87)0812

編集後記

この議会だよりは、議員の自主編集により発行しています。